

# 季刊 みんなの仲間 NO.156

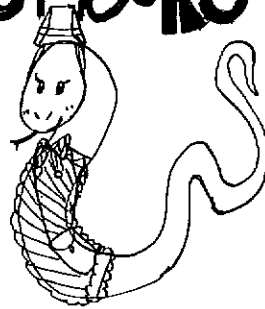


新年あけましておめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます  
平素よりみんななかまの取り組みに対し、あたたかいご支援とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

21年目がスタートした2012年。20年の歴史を力に新しい一步を築いていくための1年として取り組んできました。その柱として「福祉の思想を社会との繋がりで広げていく」取り組みです。(みんななかまは福祉の思想を二つの柱で考えています、一つは権利保障です、もう一つは発達保障です)

はじめに、権利保障です。「障害を個人の責任」と位置づけた障害者自立支援法。その中心柱となっているのが、支援を受け負担制度の廃止に向けた取り組みで障害のある人の生活は一変、生なくなるという事態が発生しま

## Snake



の廃止に向け訴訟運動を筆頭にの政府も障害者自立支援法を廃私たちの願ひが込められている体関係者・学識経験者等、55人での公の提言)にもとづいた制度づ  
た通常国会で審議されましたが、期待はことごとく裏切られ、中身は障害者自立支援法と殆どかわらない総合支援法という制度ができました。私たちはこの政府の動きに怒り、猛抗議をしましたが、願ひは受けとめてもらえませんでした。障害のある人の社会参加を妨げている社会障壁(制度の不備、社会環境の不備等)を取り除き、どんな障害があっても人間として豊かな生活を築く権利保障の取り組みは2013年度も益々重要となってきました。

ることを益として導入された応益  
みです。応益負担の仕組みによっ  
活に必要な支援を制限せざるを得  
した。しかし、障害者自立支援法  
全国で様々な運動が展開され、時  
止すると公言しました。そして、  
骨格提言(障害のある人・福祉団  
構成されている国の機関が作成し  
くりが、2012年1月からはじま

もう一つは人間関係の中で発達を築いていくということです。障害のある人の一人ひとりの願ひから人間同士の繋がりがうまれ、その繋がりを力に社会生活(労働・暮らし・余暇)をつくっていきます。様々な社会生活から新しい自分をつくっていく経験が、障害のある人の豊かな人間形成となってきました。この積み重ねをみんななかまでは発達を築く取り組みとして位置づけています。この取り組みを地域の願ひと繋がり、一つひとつ実現させていくことがとても重要だと考えます。「誰もが人間として豊かに生きていく社会へ」引き続き地域の方々を力と力を合わせていきたいと思っています。

冒頭でも述べましたが、2012年度は新しい一步として地域の方々と一緒に上記の取り組みを実践してきました。2013年は更に充実・発展させていくことが今の日本の社会で必要だと思っています、ご支援ご協力を賜り、今年もどうぞよろしくお願ひ致します。(文責 竹内)



\* \* \* フレンドチームの近況 ～カフェあんだんて実習～ \* \* \*

フレンドチームは、今回「カフェあんだんて」でおこなっている実習の様子を報告したいと思います。「城陽障害者就労促進授産支援ネットワーク」が、「城陽商工会議所」の「チャレンジショップ事業」を活用し、7月にオープンさせた「カフェあんだんて」は、障害をもつ仲間の社会参加の場として、実習をすすめることを大きな柱の一つとしています。フレンドチームとしても、バザー販売とはまた違った形で、地域のお客さんとふれあい、働くことの喜びを実感できることが出来る場と考え、実習をおこなうことにしました。

そこで、まずは全員でカフェスタッフとの顔合わせと接客練習のためにカフェあんだんてへ向かいました。まずは、本番を想定して、職員がお客さんの代役として店に入ってくるところからの練習です。トップバッターのYさん、代役職員が入ってきて、「いらっしゃいませ、こちらのお席どうぞ」と、練習どおりのセリフで難なくクリア！みんな、「お～！」と感心しきり。お水もきちんと置き、初めてにしてはなかなかのおちついた立ち振る舞いでした。その後も順番に交代しながら、全員練習をしました。配膳で危なっかしい場面があったり、受け答えに詰まって固まったりする仲間もいましたが、終了後にはみんな拍手で称えあい、和やかにおこないました。

数日後、今回の練習をしてみて、今後もきちんとした形で「実習」をしてみたいかどうかを聞きました。すると2名の仲間が手を挙げて、やる気を伝えてくれました。その後、しばらく考えてから立候補した1名を加え、3名で実習をおこなうことに決まりました。日程を調整し、仲間1名と職員マンツーマンで、いざ、実習へ！本物のお客さんを迎えるということで、初日はさすがに緊張感があり、仲間・職員共に少しソワソワ…。待っている間は「いらっしゃいませ」の声だしや、配膳の練習をしました。そしてついにお客さんが…！「いらっしゃいませ～！」と、練習よりも大きな声が出ていました。水出しや配膳は、緊張で少し手が震えたりしたもの、練習どおりにできていることがほとんどでした。「ごちそうさま～」とお客さんが帰られると、「ありがとうございましたー」と元気にあいさつし、にこやかな表情が出ていました。この原稿を書いている時点で3名それぞれ2回ずつ実習を行いました。

実習後には気疲れでグッタリしている仲間もいますが、カフェスタッフさんのやさしい声かけにも励まされ頑張っています。やりきった満足感もあるようで「お客さんたくさん来はったで！」と報告してくれます。これからも、この「実習」という実践を、社会とのつながりを感じながら働くことの充実感を得られる場にしていきたいです。

(文責：松本)



\* \* \* ami の近況 \* \* \*

明けましておめでとうございます。

去年は、ペットボトル・アルミ缶・インクカートリッジなどの回収にご協力いただき、本当にありがとうございました。みなさんのご協力のおかげで、前年と同じぐらいの量のペットボトル・アルミ缶を回収することが出来ました。世間の不景気の影響か、アルミ缶の引き取りkg単価がこの2・3年で一番低いまま…。業者さんに回収に来てもらうたびに、「もうそろそろ単価上がりませんか？」と聞くのですが、いつも「当分無理やな～」との返事。1年を振り返ると、単価が下がってしまったことで収入はちょっと少なくなってしまったのですが、ペットボトルもアルミ缶も、業者さんに引き取っていただいた量は、前年と同じぐらい。ということは、今年も昨年同様、たくさんの方にご協力いただけたのだね。ととてもうれしいね。という話しを、グループで年末にしていました。回収の協力だけでなく、近隣の方にはプレス作業時の大きな音による、騒音…。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。今年も大きな音での作業となるため、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。

amiグループは、リサイクル作業だけでなくフェルト製品作りも頑張っています。夏は、ちょっと暑くてなかなか売上げが伸びないフェルト製品ですが、冬になりたくさんのお客様を購入していただきました。夏に頑張って作った商品。今年、きょうされんの“ふゆじたく”にも掲載して頂いた「ぼとちゃん」ストラップが大好評！みんなが得意な分野を分担し協力して完成させ、200個以上準備していたので「この冬は、もうぼ

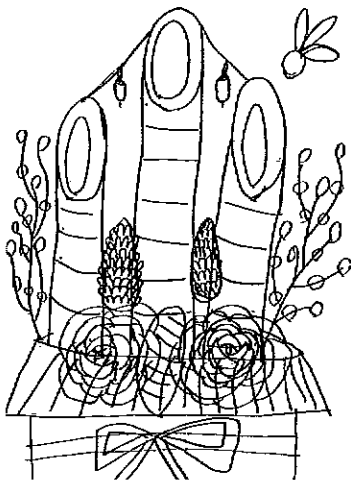
とちゃん作らなくても大丈夫。他の商品作ろう。」なんて言っていたのですが、年末には「もしかしたら足りないかも！」という話になるぐらいでした。

リサイクル作業もフェルト製品作業も、1年とっても頑張った仲間たち。

作業を頑張ってやり遂げた時のみんなの笑顔。売上げの報告をした時のみんなの笑顔。お給料をもらった時のみんなの笑顔。

今年も1年、笑顔がいっぱい見れるよう、amiグループみんなで協力し頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

(文責 寺島)



\* \* \* さくらんどの近況 ～さくらんどのお仕事戦記～ \* \* \*

今回はさくらんどグループのお仕事の様子を報告したいと思います。

今年度はとても忙しい年になりました。なんといってもさくらんどTシャツ制作です。11月までになんと約200着のオーダーに取り組みました。学校や保育所、コーラスサークル、またそこから口コミでさらに広がり、たくさんの方からオーダーを頂きました。一針一針心をこめて仕上げました。

縫製のお仕事はさくらんどの仲間にとって本当に良い仕事です。針を引っ張ってくれる仲間、手を一緒に添えて針を押してくれる仲間、専用の道具を使って引っ張る仲間とそれぞれのやり方とペースで一生懸命取り組めるお仕事です。

また、Tシャツだけでなくひまわり号からばっちの依頼が250個、メモ帳も春から夏に向けて550個のオーダーがありました。最初は「250個ー!」「550個ー!!」と驚いたけど、なんとかできるかなとみんなで話し合い、はやめにコツコツと取り組み納期に間に合いました。

こういったオーダーのお仕事は確実に製品が売れるので、とてもやりがいをもって取り組みます。でも、忙しいと言ったんですが、意外にもお仕事の時間は特に増やしてるわけではありません。仕事仕事と追われるのはやはり仲間に負担がいくので、基本的にはさくらんどのペースでできるように考えています。なので、お出かけや調理などもしっかりと楽しんでいきます。また、自分たちのボーナスでのお買い物も企画しています。

こんな感じで今年度もお仕事にお楽しみに取り組んでいます。よかったですら製品をオーダーしてくださいね。  
(文責：中野)

\* \* \* ほっぷの近況 \* \* \*

あけましておめでとうございます。

新年というものは、何度迎えても新鮮な心持ちになるものですね。今年はへび年ということで、脱皮するへびのように一皮むけたほっぷをめざして頑張っていきたいと思いません。

さて、フレッシュな気持ちで新年を迎えましたが、年度で数えると、4月の年度替りまでは24年度のほっぷ。なんだか年が変わったのに不思議な感覚です。

ところで、ほっぷのなかまたは新年が明けて始めてうおーくに来る時、どんな気持ちなんだろう？と毎年思います。去年を思い返すと、ちょっと緊張気味だったような気がします。年末年始をそれぞれに迎え、久しぶりに来る施設・・・内装は同じなのに、ちょっと雰囲気がちがってどきどき・・・といったふうに私には見えましたが、他のなかまたはスタッフを見て一緒に過ごすうちに、ああやっぱりいつもの“みんななかま”なんだな～とほっこりしていくようでした。今年はどうな顔が見られるのでしょうか。今から楽しみです。  
(文責：山田)



## 放課後等デイサービス みんなのいえ

4月より法改正の元、『放課後等デイサービス みんなのいえ』になり、立ち上がりました！のおたよりから早いもので1年が経ちました。今回、『みんなのいえ』からは、新年ということで、1年間の活動報告を、あいうえお作文で紹介させていただきたく思います。

# お

客さんですけど…



「育てて収穫して調理して食べる」取り組み、食べるときには『カフェみんなのいえ』を開店。子ども達は店員さん！職員がお客さん。この夏は、子どもの提案でナスを栽培、収穫！メニューは、ポテト、ウインナー、スープ。食べるの大好きなD君。「ナスにがて〜」と言いつつ調理への姿勢、手つきは素敵。お客さんと一緒に「いただきます。」あれれ〜D君、全部食べたご褒美に、お客さんに大好きなウインナーもらっちゃいました…。

# め

がまんまる

夏は毎日みんなの大好きなプール活動！先生のボランティアさんがたくさん来て下さったある日のこと。初めて行くプールで、初めて見るトンネル型すべり台。挑戦だー！と勢いよく向かったものの、トンネルから滑ってきた子どもの顔は目がまんまる！あれ！？楽しいというよりも…。先生からアドバイスを受けスタッフもしてみると「勢いありすぎて怖い。M君、こんな気持ちやったんやね」と言葉のないM君と気持ちを共有。「子どもと同じことをすることは大切。わかることがあるよ」と。



# で

きないよ、これ…

楽器遊びで和太鼓を体感！大きな太鼓と太鼓の音に興味津々！「バチを持ちたい」「やりたいやりたい！」と一生懸命近づいてくる子どもたち。A君が1番にばちを手にしてドンドンドン！交代ねと伝えるものの「まだやりたいんだ！！」とA君。バチを離しません。「K君、これで遊んで待ってようか」と渡されたものは…折り畳み傘と粘土の木べら。これは違う！！と眉間にシワのA君です。また順番がくると、立派なバチで嬉しそうにドン！！



# と

りくみで一緒に成長

11月は秋の‘いろいろ’を入れたビンゴをしました。木津川堤防や公園、僕たち私たちの町に行きバツヤや黄色い葉っぱ、ススキ等を「あったー」「みんなにはシーッ」「これ？」と言いつつ秋を探しました。ある日、「ない」と一斉にみんなが。「そんなはずないよ」と行ってみると「これ色違う…」と茶色い彼岸花を目の前にして一言。同じく茶色いねこじゃらし。季節を感じてほしいと思って考えた取り組みでしたが、職員の勉強不足。赤や黄緑のきれいな秋を探そうと、わくわくしてくれていた子どもたちを前に、伝えたいことを正しく伝えなければ、と反省の日でした。



# う

うう うわーんっ

テーブルホッケーで職員に負けたことが悔しくて泣いているT君。その横で、どうしようとおどおどするR君。放課後デイが始まって学校は違うけれど、デイの曜日が一緒に‘友達’と呼び合う仲になったT君とR君。大好きな友達が泣いている姿を見て何とかしてあげたいと思ったR君から出た一言「Tさん(職員)！Tさんが負けたことにしませんか！」と真剣な目で。「もう1回したい」と気持ちを伝えた上で再試合スタート。R君の提案は「それは…」と思うものでありましたが、T君の姿は、負けた時、1番になれない時のR君の2、3年前の姿。今や‘友達’のために一生懸命考えてくれるR君をみんなは頼りにしています。

2013年、皆様にとって素敵な年になりますように。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

(文責 宮崎)

● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●

## 第23回 春を呼ぶ みんななかま大バザー お知らせ

今年も大バザーの時期がやってきました！！

2013年3月24日（日） 10：00～15：00 IN 文化パーク城陽  
で行います。

地域の皆様の支えがあったからこそ、一步一步前に歩むことができ、23回という回数を重ねることができました。本当にありがとうございます。

昨年大好評だった、手づくり作家によるかわいい雑貨の販売コーナーを、今年も設ける予定もしています。

私たちを支えてくださっている皆様方に感謝を伝えていくことや、生活支援事業の更なる発展、充実を目指すことなどを目的に開催いたします。

今回も、バザーが成功するように、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

### ～ ボランティア協力をお願い ～

今年も前日準備、当日販売や片付けのボランティアのご協力をお願い致します。1日が無理でも、空いている時間に少しでも来て頂けると助かります。ご協力お願い致します。

○前日 3月23日（土） 9：00～17：00まで

※この日は、商品の運搬・陳列が主な仕事内容となります。

○当日 3月24日（日） 8：40～17：00まで

※この日は、販売・後片付けが主な仕事内容となります。

ボランティアに来て頂ける方や興味のある方は下記までご連絡ください。

みんななかま作業所 TEL 0774-55-5583

FAX 0774-46-9511（担当：寺島）

● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●

● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●

### ☆寄付して下さった方々☆

古谷 八重子様 服部 俊子様  
森藤 美代子様 坂本 美千代様  
中谷 恵子様 小宮山先生  
古川小学校様 城南給食センター様  
サンタさん 古川様 鈴木様

### ☆製品をおいてくださっているお店☆

NIPPON DINING DIVE様  
Rencontre様  
Cocochi Ra Baum様

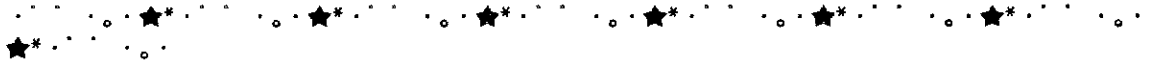
● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●

○ ○ ○ ● New Face を紹介します ● ○ ○ ○

●石井 智子さん●



てづくりのお店あんだんてに勤務させていただくことになりました石井智子と申します。利用者さん方の工賃をあげる手助けや、一般の方に利用者さん達ががんばって製品を作っておられることを理解していただけるよう、力不足とは思いますが、がんばっていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

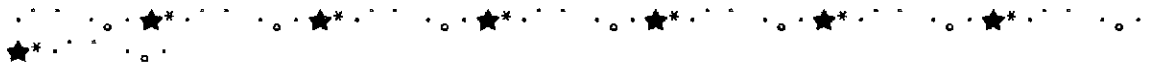


●木村 恵子さん●



10月から、「あんだんて」で勤務させていただく事になった木村です。9月には数日ですが、さくらんどさんでなかまと楽しく作業させていただきました。こうやって皆で作った製品が少しでも売れるように頑張ろう！と思っているのですが、実際には、販売の仕事をするのが久々なので、お客さんがお店に入っただけでドキドキし、レジを打つのもひやひやしながら・・・というような状態です。こんな私ですが、早く慣れて

少しでも皆さんのお役に立てるように頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



●滝澤 松代さん●



はじめまして。人間は古いのですが、新人看護師の滝澤です。35年間保健師として働いてきましたので、看護師としてお役に立てるのかどうか・・・、全く自信がありませんがよろしくお願いいたします。

こちらに来て、知っている方（「なかま」の皆さん）が多かったので少しほっとしています。

○ ○ ○ ● THANK YOU ● ○ ○ ○

～様々なご支援 本当におりがとうございます～ (8/26～11/25)

☆ボランティアにきてくださった方々☆

- 大島 廣行様 三木 正治様 服部 俊子様 藤本 美代子様 森藤 美智子様
- 田中 康子様 高橋 良子様 中谷 恵子様 越村 千恵子様 横山 松枝様
- 渡辺 節子様 津田 節子様 布村 愛子様 谷 房代様 ポストレディー様
- 北谷 泰子様 山本 妙子様 木田 慶様 川上 かえで様 山中様 高田 祥一様
- 古田 万智様 横山 崇恵様 笹栗先生 松田 莉奈様 徳田 重樹様 山本 裕香様
- 渡辺 玲様 宇恵 礼美様 橋本 麻衣様 平山 みさき様 松井 佑輔様
- 村山 亜侑美様 山田 光瑠様 山本 衣莉様 浦田 真衣様 大久保 圭介様
- 谷 祐択様 山本 美優様 吉田 菜苗様 鶴見 由紀子様 東 朋美様



● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●

# 新しい車がやってきました！！

公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団さま・社団法人 京都馬主協会さまによる平成  
24年度社会福祉施設整備費補助事業から車両助成をうけることができました。

リフト付の軽自動車(スズキ エブリイ)です。現在同型車種が施設にあります。やはりこま  
わりがきいて、扱いやすく、車椅子横に添乗者がきちんと乗れるスペースがあるということで、  
この車種がよかったのです。

公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団さま・社団法人 京都馬主協会さまには、無認  
可の頃、城陽市社会福祉協議会を通じ、車両助成(15年目、現役のしるぱち)をはじめ、寺田  
垣内後施設の屋根設置の際にも助成いただきました。ありがとうございます。

納車当日、なかまも立会い、“新しいなあ。”“どこが前とちがうの”“馬主さんって競馬？”など  
とにぎやかな会話がひろがりました。

大切に乘っていきたいと思います。



納車にこられた宮谷自動車さまとなかまで

サイドはもちろん、リアにも 馬主助成マーク入り

● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●

< 城陽障害児者生活労働センター ‘うーく’みんななかま作業所 >  
〒610-0121 城陽市寺田垣内後69-1 TEL 0774-55-5583  
メールアドレス [mnakama@khaki.plala.or.jp](mailto:mnakama@khaki.plala.or.jp)

< みんな仲間教室 >  
〒610-0102 城陽市久世下大谷6-291 TEL 0774-56-0073

● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ● ○ ●